

第1学年 理科 学習案内

1. 学習目標

- 物質分野 ⇒身の回りの物質の性質や変化に着目しながら観察・実験を行い、結果を分析することで性質や状態変化における規則性を見出して表現できるようにする。
- エネルギー分野 ⇒日常生活と関連付けながら観察・実験を行い、結果を分析することで光の性質や進み方、音の性質や力の働きの規則性や関係性を見出して表現できるようにする。
- 生物分野 ⇒いろいろな生物の共通点や相違点に着目しながら観察・実験を行い、結果を分析することで生物を分類するための観点や基準を見出して表現できるようにする。
- 地球分野 ⇒大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・事象と関連付けながら観察・実験を行い、結果を分析することで地層の形成の規則性やマグマの性質と火山の形との関係性を見出して表現できるようにする。

* 共通の目標・・・見通しを持った実験の計画の立案や観察・実験の技能の習得

2. 学習計画

学期	月	学習内容		テスト計画
1 学期	4	[生命]	単元導入	小テスト・用語テスト
	5	いろいろな生物とその共通点	1章 植物の特徴と分類	パフォーマンステスト
			2章 動物の特徴と分類	小テスト・用語テスト
	6	[物質]	1章 いろいろな物質とその性質	第1回到達度テスト
7	2章 いろいろな気体とその性質		用語テスト	
2 学期	8	身のまわりの物質	3章 水溶液の性質	
	9		4章 物質のすがたとその変化	
	10	[エネルギー]	単元導入	第2回到達度テスト
	11		1章 光による現象	第3回到達度テスト
	12		2章 音による現象	用語テスト・小テスト
3 学期	1	[地球]	3章 力による現象	用語テスト
	2		1章 身近な大地	小テスト
	3		2章 ゆれる大地	第4回到達度テスト
		3章 火をふく大地	小テスト	
		4章 語る大地		

3. 評価の観点・方法

評価の観点	評価方法
知識・技能	到達度テスト・小テスト・用語テスト・ノートの記述（振り返り含む）・パフォーマンステスト
思考・判断・表現	到達度テスト・小テスト・ノートの記述（振り返り含む）・実験レポート
主体的に学習に取り組む態度	小テスト・ノートの記述（振り返り含む）・パフォーマンステスト・実験レポート

4. 学習方法・流れ

『問題提起（事象の疑問点）を挙げる⇒実験・観察・結果の共有⇒関係性を見出す⇒小テスト』のサイクルで学習することが望ましい。

実験の前の問題提起ができると実験に深みが出てくる。また、社会にある科学技術の基礎を知ることができる。学習の定着のために小テストを行う。そのために家庭でワークなどの問題演習での復習をしてください。